

オーチャードグラス「フロンティア」の推奨品種への編入

(畜試、草地部)

オーチャードグラス推奨品種
「フロンティア」

1. 来歴

ハイキングを育種母材として、組合せ能力の高い3栄養系を選抜し、これを構成母本として合成育種法により育成した。雪印種苗株式会社札幌研究農場で育成された。OE CD登録品種である。

2. 特性の概要

- 1) 畜試の成績では、出穂期は6月1日、開花始期が6月14日とアオナミよりやや遅く晩生種に属する。
- 2) 草型は直立型で、葉長、葉幅ともに大、草丈も比較的高い。夏期の収量低下が少なく多収である。
- 3) 耐寒性は強く、また耐暑性も持ち合わせており、適応地域は広い。すじ葉枯れ病に対する抵抗性は強いが、雲型病に弱い。

3. 選定の理由

- 1) 標準品種であるアオナミと比較して収量性に優れる。
- 2) 夏期の収量低下が比較的少なく、季節変動が小さいことから、放牧利用における適応性も高い。

4. 適応地域

県下全域に適する。

5. 普及上の留意点

- 1) 本品種は多肥条件で高い収量が得られるので、肥培管理をきちんと行う。(畜試の成績はチッソ水準で年間25Kg/10a施肥時のデータである)

6. 参考資料

- 1) 農林水産技術会議事務局、飼料作物の品種解説。(1986)。
- 2) 岩手県畜産試験場試験成績概要書。昭和52～54年度。
- 3) 雪印種苗株式会社、オーチャードグラス「フロンティア」に関する試験成績。

7. 試験成績の概要

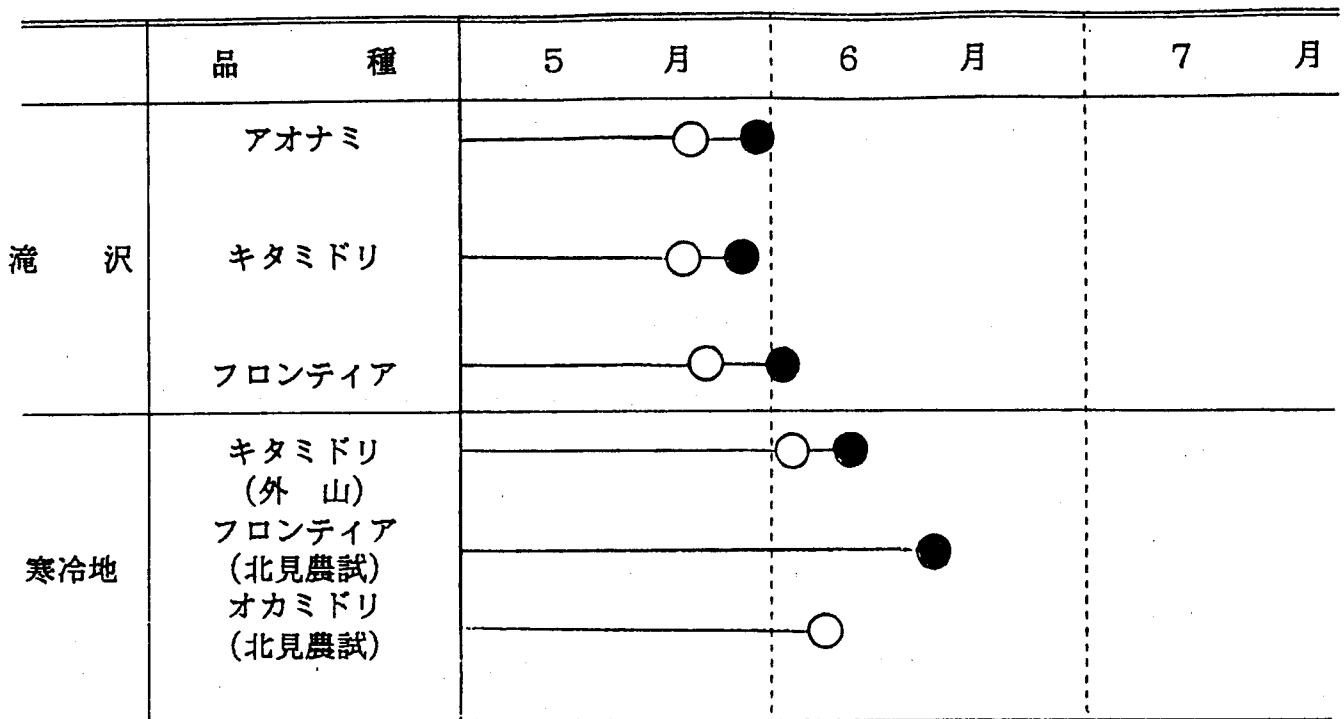


図1 オーチャードグラスの出穂特性

○：出穂始
●：出穂期

表1 オーチャードグラス・フロンティアの番草別乾物収量 (Kg/10a)

	1 番草	2 番草	3 番草	4 番草	合 計
フ 1986	571	333	322	364	1,590
ロ	(100)	(93)	(122)	(114)	(105)
ン 1987	407	354	264	281	1,304
テ	(110)	(119)	(92)	(110)	(106)
イ 1988	428	315	401	301	1,445
ア	(95)	(128)	(117)	(96)	(107)
平均	470	334	328	315	1,446
	(101)	(111)	(118)	(103)	(106)
ア 1986	573	359	265	320	1,517
オ 1987	370	297	286	282	1,235
ナ 1988	450	246	342	315	1,353
ミ					
平均	464	301	278	306	1,368

()はアオナミを100とした指数

(岩手畜試)